

山梨県埋蔵文化財センター

YAMANASHI Pref  
ARCHAEOLOGICAL Cultural  
Properties Center

埋文やまなし



2005. 7. 15

第21号

<http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/maizou-brnk/index.html>

## 『山梨の遺跡展2004』開催報告



原町農業高校前遺跡出土の土器



展示場内の様子

2005年3月12日～4月3日の間、県立考古博物館（中道町）で『山梨の遺跡展2004』を開催しました。展示では発掘の出土品の他、マスコミからも注目を浴びた銚子塚古墳（国史跡）に関連する新聞記事や、資料普及活動の一環で行っている出前支援事業（学校に職員が出向いて講義や土器作り等の支援を行う活動）の様子をパネルで紹介しました。この展示を通じて、少しでも埋蔵文化財への理解や地域の歴史認識を深めていただければと願っております。

### 展示で紹介した遺跡

塚越遺跡(富士河口湖町)、玉川金山遺跡(都留市)、足原田遺跡(山梨市)、勝沼堰堤(勝沼町)、小井川・小河原遺跡(田富町)、平田宮第2遺跡(玉穂町)、県指定史跡甲府城跡(甲府市)、国指定史跡銚子塚古墳(中道町)、鯉沢河岸跡(鯉沢町)、天神堂遺跡(南部町)、百々遺跡6(南アルプス市)、原町農業高校前遺跡(北杜市)、向原遺跡(北杜市)

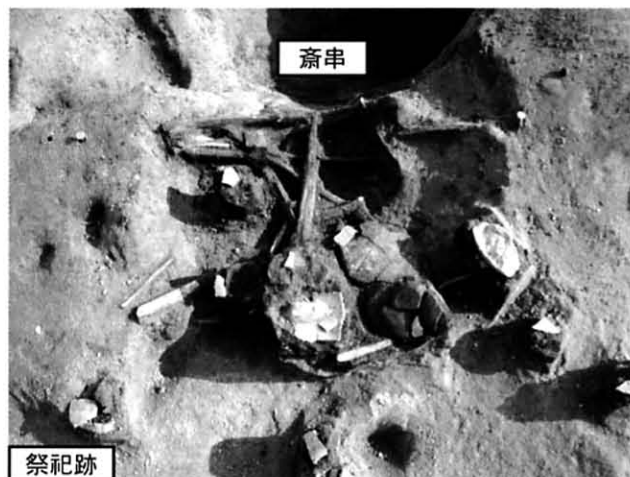
# 発掘調査速報 平田宮第2遺跡

— 洪水に埋もれた遺跡 —

平田宮第2遺跡の発掘調査は、新山梨環状道路建設に伴い実施されることとなりました。今回の調査地点は平成16年度に玉穂町教育委員会によって調査された地点の北側です。玉穂町教育委員会による発掘調査の結果、中世（平安末～鎌倉時代）の水田跡と平安時代中頃の竪穴建物跡や畑跡が検出されました。出土した遺物の中で、機織り機の部材が見つかったことが大きな成果として挙げられます。

今年度埋蔵文化財センターが行った発掘調査によって、4枚の遺構面があり、時代が異なる面の間を洪水砂などが覆っていることが明らかになりました。一番新しい面である第Ⅰ面からは、畦畔や水口を伴う水田跡が確認されました。この面は、平安時代末から鎌倉時代に比定されます。第Ⅱ面からは、畦畔と多数の植物遺体が確認されました。この面は平安時代中頃から平安時代末と考えられます。第Ⅲ面からは、井戸1基・溝状遺構20基・土坑11基などが検出されました。とくに井戸は木枠の下部に曲物（木製の容器）がある、遺存状況が良好なもので、平安時代の井戸として貴重なものです。

また、溝状遺構の内部から祭祀跡と捉えられる齋串の集中出土地点を確認されました。この面は、玉穂町教育委員会の調査の際に竪穴建物跡が見つかっており、平安時代中頃の集落跡が想定されず。第Ⅳ面からは、畝状遺構を伴う平安時代中頃



の畑跡が見つかりました。遺構面の上からは、墨書土器が出土しています。

なお、これらの成果は遺跡速報として、山梨県埋蔵文化財センターのホームページに公開しております。下記のURLまでぜひアクセスしてみてください。

まってるよ！



山梨県埋蔵文化財センター URL <http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/maizou-bnk/26147879106.html>

## その他、発掘調査中の遺跡

四ノ側遺跡（都留市）5月～6月 平安時代（10世紀後半）の住居跡2軒が見つっています。

小井川・小河原遺跡（田富町）6月～10月 五輪塔や石塔などの石造物が見つっています。

足原田遺跡（山梨市）5月～8月 3年目の調査で、古墳時代～平安時代の遺物や遺構が期待されます。

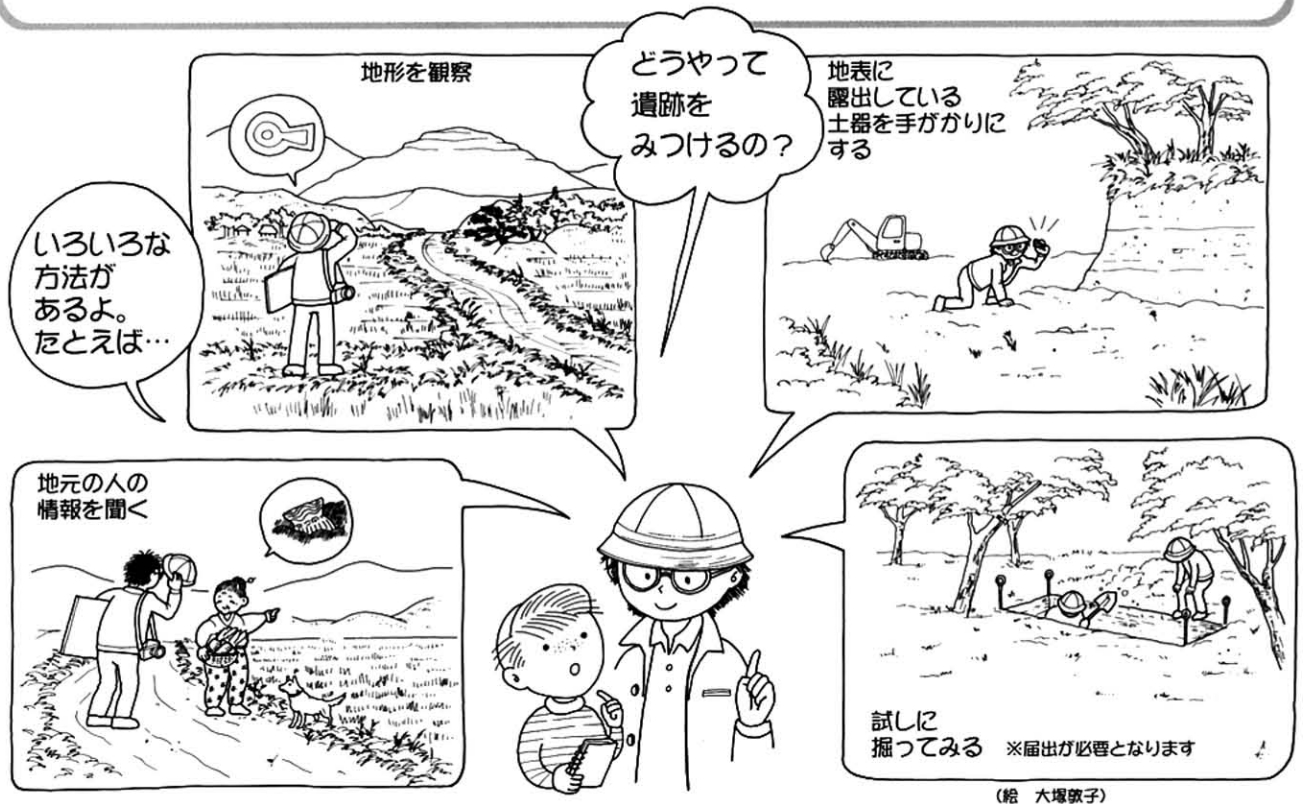
滝沢遺跡（富士河口湖町）5月～9月 平安時代の集落遺跡で、住居跡のほか鉄器が見つっています。

鯉沢河岸跡口留番所跡（鯉沢町）4月～6月 江戸時代の関所跡で、東の縁の石垣が確認されました。

鯉沢河岸跡松本藩米蔵跡（鯉沢町）6月～10月 江戸時代の石垣が見つかり、米蔵との関係が期待されています。

# 特集 遺跡はどうやってみつけるの？

発掘調査をしていると「どうしてここに遺跡があることがわかるのですか？」とよく聞かれます。私たちの職場では、土に埋もれた文化財を守るため、いろいろな方法で遺跡の埋まっている場所を探します。さて、その方法とは…。



## 甲府城展開催報告



展示場内の様子

4月9日～19日にかけて、舞鶴城公園恩賜林記念館1階で「甲府城大改修と柳沢家展」を開催し、来場者数は2000人を数えました。今年は柳沢氏が甲府城主となり甲府城及び城下町の大整備に着手した宝永2年（1705）から300年になります。舞鶴城公園整備事業に伴う発掘調査の出土品のほか、甲州文庫が所蔵する甲府城内や周辺を示した絵図など、柳沢家が治世をおこなった当時をうかがい知る貴重な資料を展示しました。なかでも柳沢吉里の御殿「御城中御普請御住居絵図」は、一辺が2mを超える

大きさで、場内の一角で放映したいなりやぐら稲荷櫓の復元過程を記録したDVDとともに、来場者の多くが関心を持ってご覧になっていました。

## 出前支援事業の紹介【一宮西学校】

5月24日、25日に一宮西小学校で、出前支援事業を行いました。6年生90人が出土品の縄文・弥生土器や石器に実際に手を触れ観察すること、また火起こしを体験することで、古代の生活について学習しました。

その他、7月までに相川小学校・湯田小学校・睦合小学校で同事業を行いました。



火起こしの様子

## 年間事業予定

### 遺跡発掘体験セミナー

第1回 7月27日  
「足原田遺跡」山梨市万力地区  
2回目以降について  
9月中に甲府市周辺を予定  
詳しくは、広報誌・ホームページに掲載いたします。

### 出前支援事業

2学期以降の応募を受け付けております。  
先生のための文化財活用支援講座  
8月2・9日  
遺跡調査発表会 10月頃及び3月頃の計2回  
山梨の遺跡展 3月中旬～4月上旬頃

## 埋蔵文化財センターからのご案内

### 1 出前支援事業

小～高等学校を対象とし、土器作りや石器作り、火起こしなどを体験していただく事業です。その他、ご要望がありましたらご相談ください。

### 2 学校の先生のための文化財活用支援講座

考古資料を授業の教材として活用していただくための講座です。遺物の取り扱いや土器作り、石器作り等の研修や技術を身につけていただき出土品の運搬・活用の資格が得られる講座です。

### 3 遺跡発掘体験セミナー

県内の小中高校生を対象に、親子で発掘を体験していただきます。本物の遺物や遺跡との触れ合いを通じて歴史や文化財等に興味を持っていただくことを目的としています。

### 4 ホームページ

発掘情報や遺跡展、体験セミナー等の実施のお知らせや、出前事業の様子など当センターの情報をいち早く提供していきます。

### 5 報告書の刊行

昨年度は9冊の報告書を刊行しました。これまでに刊行した報告書は、県立図書館や考古博物館などで閲覧できるようになっています。

### 6 甲府城跡「稲荷櫓」のDVD

稲荷櫓の復元に伴い石垣改修工事から櫓の完成までをDVDにしました。素材にこだわり、普段目にすることのできない伝統技術を駆使した復元過程を観られます。詳しくはホームページまたはセンターまでお問い合わせください。

### 編集後記

6月末からの梅雨で暑さも和らいでおりますが、いよいよ夏が目前となりました。今回は、遺跡調査と展示会の報告を中心に、特集として発掘に至る過程をイラストにまとめました。埋蔵文化財センターの活動をご紹介できるよう今後も刊行が予定されています。つきましては、質問やご意見・ご感想をお寄せください。

maizou-bnk@pref.yamanashi.lg.jp (編集担当)

### 山梨県埋蔵文化財センター

埋文やまなし 第21号

発行日 2005(平成17)年7月15日

編集 山梨県埋蔵文化財センター

発行 〒400-1508 山梨県東八代郡中道町下曾根923

TEL055-266-3016 FAX055-266-3882

印刷 (株) 峽南堂印刷所